

第11回 契約・調達管理会議 議事要旨

1 開催日時

令和6年2月21日（水曜日）16時00分から16時30分まで

2 開催場所

東京都庁第一本庁舎14階 14D会議室（オンライン会議併用）

3 出席者

（1）委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鵜川 正樹 監査法人ナカチ（公認会計士）
川口 貴史 一般財団法人東京2025世界陸上財団総務企画室財務副部長（契約・調達課長事務取扱）
齋藤 政秀 東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部事業調整第一課長
滝口 広子 北浜法律事務所・外国法共同事業（弁護士）
三浦 大助 東京都生活文化スポーツ局事業調整担当部長
森谷 真咲 公益財団法人日本陸上競技連盟事務局経営企画部管理課長

（2）事務局

東京都生活文化スポーツ局

4 要旨

（1）開会

（2）議事（発言者の敬称略）

ア ネットワーク環境整備委託（長期継続契約）【資料2】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

- （ア）本契約では、財団事務所におけるインターネット接続サービス契約（回線契約及びプロバイダ契約）及びOA環境整備を委託する。
- （イ）財団は、JSOSビルと都庁に執務室を構え、二つの拠点で業務を行っているが、現在、専用線を活用したネットワークは、一カ所のみ整備されている。もう一カ所に業務用ネットワーク環境の整備を行い、二つの拠点の間でWAN（Wide Area Network）を構築し、一体的なネットワーク運用を行うため、以前ネットワークサービスを導入した業者に、ネットワーク整備及びWANの構築を委託する必要があるため、特命随意契約とする。

<質疑・意見など>

滝 口：予定価格の妥当性はいかがか。

担当者：財団設立の際の業務用ネットワーク環境の整備は、競争見積りによって実施されており、その時の価格と今回の予定価格を比較して、妥当だと検証している。

イ 各種ソフトウェアライセンスの購入（単価契約）（長期継続契約）【資料3】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

（ア）令和6年度に増員される財団職員が使用する4種のソフトウェアを調達する。

（イ）入札手続きを行った結果、予定価格の範囲内の価格の入札がなかったため、財団契約・調達細則第14条に基づき、入札者のうち最低の価格で入札をしたものと価格交渉を行い、提示された金額を財団として適正な金額と認めかつ当該契約の適正な履行が見込まれると判断したため、落札者とした。

（ウ）「その他本会議において精査、確認を必要とする案件」として契約締結前に付議する。

<質疑・意見など>

滝 口：再入札は検討しなかったのか。

担当者：入札内訳書を確認したところ、履行期間の誤認が客観的に明らかであり、予定価格の範囲内での価格交渉の成立が極めて高かったことや、入札の主な辞退理由が、ソフトウェアの値上がりであったため、再入札を試みても入札する業者は増えず競争性のメリットが働かないことなどを踏まえ、財団として総合的に判断した。

（3）委員長によるまとめ

・契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

（4）閉会